

# ジャックと豆の木

大分大学教育学部附属幼稚園（文責／園長 石川照代）



## 「帰って調べてみようか!!」



水しぶき  
大好き!

園長室には、色々な声が聞こえてきます。先生方の声、子どもたちの声、お迎えのお母さん方の声。

ついつい、クスッと笑みがこぼれることも多く、飛び出して行って声をかけたくなることもしばしばです。しかし、折角の親子の自然なやり取りの雰囲気を壊してはと思い、敢えて声の主も確かめないようにしています。

ある日、親子の会話が聞こえてきましたが、お母さんの最後のひと言だけが耳に入ってきました。育てているヒマワリに何らかのトラブルでもあったのでしょうか? 「じゃあ、これ家に帰って一緒に調べてみようか?」 どうやら、お母さんの好奇心に火が付いたようです。私はとても「素敵だな!」と思いました。

わからないことがあった時、それを自分で突き止めようという「追求する心」。家に帰れば、ネットや図鑑で調べることができるという「調べる方法」。もしこのお母さんが本当に調べたなら、考えたことを実行に移す「実行力」などなど……。

子どもに語りかけながら、まずはお母さんがやってみせるという姿はアリだと思います。子どもは、自分の経験の無いことを自力で思いつくことはできません。だから、何でも初めてのことは、周りの大人がして見せ、気づかせ、促して良いのです。できれば、なぜそうしたのか? 結果はどうなったか? 次はどうしたいかなど、その時の思いや考え、新たな発想を口に出し、子どもたちの耳に入れて欲しいと思います。

これは、経験という「タネ」です。だから、直ぐに真似して良い姿を見せて欲しい等と思っただけです。植物の「タネ」は育つに相応しい気候温度になって初めて芽を出します。それと同じで、子どもたちも、「タネ」が芽を出し、その経験が生かせる時が来ます。それを、楽しみに待つのです。繰り返し経験させることも悪くありません。

自分の疑問を解決したこのお母さんは、きっと「ねえこれ見て、あれは〜だったんだね!」と嬉々として子どもに語りかけたはずです。お母さんの喜ぶ姿を見て、子どもがどれ程お母さんにあこがれたことか、想像に難くありませんよね。



風でゆれると  
見た目も  
すずしい?

スプリングラ  
で打ち水効果!

寒冷紗(かんれい  
しゃ)で日傘効果!

### 熱中症対策やっています!



地域子育て支援の一環として、本園では年に四回「すくすく広場」を開催しています。未就園児対象の親子ふれあい教室です。はじめは、おっかなびっくり、今にも泣き出しそうな子が、遊びや読み聞かせなどの楽しい空間に身を置くことで、まるで氷が溶けるようにじんわり馴染んで笑顔になっていきます。こんなに短い時間で馴染んでしまうのは、きっと側に、困れば助けてくれるであろうあなたかい「心の基地」のようなたかかい「安心」なのです。大人が付いていてくれるからです。「安心」なのです。附属幼稚園は、保護者の皆様に代わり、担任が「心の基地」となって、この年齢に相応しい価値ある遊びの空間を提供しています。

地域子育て支援の一環として、本園では年に四回「すくすく広場」を開催しています。未就園児対象の親子ふれあい教室です。はじめは、おっかなびっくり、今にも泣き出しそうな子が、遊びや読み聞かせなどの楽しい空間に身を置くことで、まるで氷が溶けるようにじんわり馴染んで笑顔になっていきます。こんなに短い時間で馴染んでしまうのは、きっと側に、困れば助けてくれるであろうあなたかい「心の基地」のようなたかかい「安心」なのです。大人が付いていてくれるからです。「安心」なのです。附属幼稚園は、保護者の皆様に代わり、担任が「心の基地」となって、この年齢に相応しい価値ある遊びの空間を提供しています。

### 「すくすく広場」へ